



## 電話情報とディスプレイ設定

---

- [電話の情報とディスプレイの設定](#) (1 ページ)
- [電話機の名前の設定](#) (1 ページ)
- [セットアップ画面のカスタマイズ](#) (2 ページ)
- [電話ディスプレイの壁紙をカスタマイズする](#) (3 ページ)
- [電話機のウェブインターフェースによるスクリーンセーバーを設定します](#) (4 ページ)
- [電話機のウェブインターフェースからバックライトタイマーを調整します](#) (9 ページ)

## 電話の情報とディスプレイの設定

電話機の Web ユーザインターフェースを使って、電話機の名前、背景の画像、ロゴ、スクリーンセーバーなどの設定をカスタマイズできます。

## 電話機の名前の設定

### 始める前に

電話管理の Web ページにアクセスします。[電話機 ウェブインターフェースへのアクセス](#)を参照してください。

### 手順

---

**ステップ 1** [音声 (Voice)] > [電話 (Phone)] を選択します。

**ステップ 2** [全般 (General)] の下で、[ステーション表示名 (Station Display Name)] フィールドに電話機の名前を入力します。

この名前は電話機の画面に表示されます。次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Station_Display_Name ua="na">Recetion Desk</Station_Display_Name
```

**ステップ3** [すべての変更の送信 (Submit All Changes)] をクリックします。

## セットアップ画面のカスタマイズ

Cisco IP 電話の起動時に表示するテキストまたはイメージのロゴを作成できます。ロゴは、シスコのロゴが表示された後の短いブートシーケンス中に表示されます。

### 始める前に

電話管理の Web ページにアクセスします。 [電話機 ウェブインターフェイスへのアクセス](#) を参照してください。

### 手順

**ステップ1** 音声 > ユーザをクリックします。

**ステップ2** [画面 (Screen)] セクションで、[ブート表示 (Boot Display)] フィールドからオプションを選択します。

- [デフォルト (Default)] : スタートアップ画面に空白の画面または既存の画面を表示します。
- [ダウンロード画像 (Download Picture)] : スタートアップ画面に画像を表示します。[画像ダウンロードURL (Picture Download URL)] フィールドにパスを入力します。
- [ロゴ (Logo)] : スタートアップ画面にロゴを表示します。 **ロゴURL** フィールドにパスを入力します。
- [テキスト (Text)] : スタートアップ画面にテキストを表示します。[テキスト表示 (Display)] フィールドにテキストを入力します。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Boot_Display ua="na">Logo</Boot_Display>
```

有効値は、デフォルト |画像のダウンロード| **Logo** |テキストです。デフォルトのオプションはデフォルトです。

**ステップ3** 画像またはロゴを表示するには、 **画像のダウンロードURL** または **ロゴのURL** フィールドにパスを入力します。

例 :

```
http://10.64.84.147/pictures/image04.png
```

間違ったURLを入力して画像をダウンロードすると、電話機は新しい画像へのアップグレードに失敗し、既存の画像を表示します。電話機にダウンロードされた画像がない場合は、グレーの画面が表示されます。

ロゴは、.jpg または .png ファイルである必要があります。電話機には固定表示領域があります。そのため、元のロゴサイズが表示領域に収まらない場合は、画面に合わせて縮小する必要があります。Cisco IP 電話 7832 の表示領域のサイズは 48 X 48 です。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Picture_Download_URL  
ua="na">http://10.64.84.147/pictures/bootimage1.jpg</Picture_Download_URL>  
<Logo_URL ua="na">http://10.64.84.147/pictures/logo_image.jpg</Logo_URL>
```

**ステップ 4** 起動時にテキストを表示するには、以下の要件に従って**テキスト表示**フィールドに表示するテキストを入力します。

- 各行に 32 文字未満の最大 2 行のテキストを入力します。
- 2 行の間に改行文字 (\n) とエスケープコード (%0a) を挿入します。

たとえば、

```
Super\n%0aTelecom
```

次の内容が表示されます。

```
Super  
Telecom
```

- 書式設定用のスペースを追加するには、+ 記号を使用します。テキストの前後に複数の + 文字を追加して、テキストを中央に配置することができます。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Text_Display ua="na">Super\n%0aTelecom</Text_Display>
```

**ステップ 5** [すべての変更の送信 (Submit All Changes)] をクリックします。

電話機は再起動し、画像ファイルを取得して、次の起動時に画像、ロゴ、またはテキストを表示します。

## 電話ディスプレイの壁紙をカスタマイズする

電話機の画面に背景としてカスタムロゴまたはを表示するように電話機を設定できます。

### 手順

**ステップ 1** 電話機のウェブページで、**音声 > ユーザ** を選択する。

ユーザは、電話機のウェブインターフェイスで壁紙を変更することもできます。

**ステップ 2** **画面** セクションで、**電話機の背景** フィールドのいずれかのオプションを選択します。

- **[デフォルト]**：システムのデフォルトの背景を維持します。
- **Logo**—TFTP、FTP、または HTTPS サーバからダウンロードしたロゴを表示します。このオプションを選択する場合は、**ロゴのURL**フィールドにロゴの画像のURLを入力します。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Phone_Background ua="na">Logo</Phone_Background>
```

**ステップ 3** TFTP、HTTP、または HTTPS サーバにロゴ画像をアップロードします。

ロゴは、.jpg または .png ファイルである必要があります。電話機には固定表示領域があります。そのため、元のロゴサイズが表示領域に収まらない場合は、画面に合わせて縮小する必要があります。Cisco IP 電話 7832 の表示領域のサイズは 48 X 48 です。

**ステップ 4** **ロゴの URL**フィールドに、ロゴの画像がアップロードされている場所のパスを入力します。

URL には、TFTP、HTTP、または HTTPS サーバ名（または IP アドレス）、ディレクトリ、およびファイル名を含める必要があります。URL の 255 文字を超えないようにします。

例：

```
http://10.64.84.147/pictures/logo_image.jpg
```

間違ったURLを入力して新しいロゴをダウンロードすると、電話機は新しいロゴへのアップグレードに失敗し、既存のダウンロードしたロゴが表示されます。電話機にダウンロードされた画像がない場合は、グレーの画面が表示されます。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Logo_URL ua="na">http://10.64.84.147/pictures/logo_image.jpg</Logo_URL>
```

**ステップ 5** [すべての変更の送信 (Submit All Changes)] をクリックします。

背景画像のURLを変更すると、電話機が再起動します。

## 電話機のウェブインターフェースによるスクリーンセーバーを設定します

電話機のスクリーンセーバーを設定できます。電話機が指定された期間アイドル状態が続くと、スクリーンセーバーモードに入ります。

ボタンを押すと、電話機が通常モードに戻ります。

XML (cfg.xml) コードを使用して電話機設定ファイルのパラメータを設定することもできます。各パラメータを設定するには、[スクリーンセーバーのパラメータ \(5 ページ\)](#) の文字列のシンタックスを参照してください。

### 始める前に

電話管理のウェブインターフェイスにアクセスします。[電話機ウェブインターフェイスへのアクセス](#)を参照してください。

### 手順

- 
- ステップ 1** 電話機のウェブページで、**[音声 (Voice)] > [ユーザ (User)]** を選択する。
- ユーザは **[ユーザ ログイン (User Login)] > [音声 (Voice)] > [ユーザ (User)]** を選択して電話機にスクリーンセーバーを追加できます。
- ステップ 2** 画面セクションで、[スクリーンセーバーのパラメータ \(5 ページ\)](#) の説明に従ってフィールドを設定します。
- ステップ 3** **[すべての変更の送信 (Submit All Changes)]** をクリックします。
- 

## スクリーンセーバーのパラメータ

次の表で、電話ウェブインターフェイスの**[音声]> ユーザー** タブの下にある**[スクリーン]** セクションにおける、スクリーンセーバーのパラメータの機能と使い方を定義します。また、パラメータを設定するために、XML コードを含む電話構成ファイルに追加される文字列のシンタックスも定義します。

表 1: スクリーンセーバーのパラメータ

パラメータ	説明
[スクリーンセーバーの有効化 (Screen Server Enable) ]	<p>電話機でスクリーンセーバーを有効にするには、[はい (Yes) ]を選択します。電話機が指定された期間アイドル状態が続くと、スクリーンセーバーモードに入ります。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• XML (cfg.xml)を使用した電話機の設定ファイルでは、次の形式で文字列を入力します。 <pre>&lt;Screen_Saver_Enable ua="rw"&gt;Yes&lt;/Screen_Saver_Enable&gt;</pre></li><li>• 電話機のウェブインターフェイスで、スクリーンセーバーを有効にするには、このフィールドを <b>[はい (Yes) ]</b> に設定します。</li></ul> <p>有効値: はい (Yes)   いいえ (No)</p> <p>デフォルト : [いいえ (No) ]</p>

パラメータ	説明
[スクリーンセーバーのタイプ (Screen saver type) ]	<p>スクリーンセーバーの種類。次のオプションを選択できます：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [クロック (Clock) ]：単色背景にデジタル時計を表示します。</li> <li>• [ダウンロード画像 (Download Picture) ]：電話機の Web ページから取得された画像を表示します。 <b>画像ダウンロードURL</b> フィールドに画像パスを入力します。</li> <li>• [ロゴ (Logo) ]：電話画面にロゴを表示します。 [ロゴのURL (Logo URL) ] フィールドでロゴ画像を追加します。</li> </ul> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• XML (cfg.xml) を使用した電話機の設定ファイルでは、次の形式で文字列を入力します。  <pre>&lt;Screen_Saver_Type ua="rw"&gt;Clock&lt;/Screen_Saver_Type&gt;</pre> </li> <li>• 電話機のウェブインターフェイスで、スクリーンセーバーを選択します。</li> </ul> <p>有効値：クロック 画像のダウンロード ロゴ デフォルト：クロック</p>
[スクリーンセーバー待機 (Screen Saver Wait) ]	<p>スクリーンセーバーが表示されるまでのアイドル時間の長さです。</p> <p>スクリーンセーバーが開始されるまでのアイドル時間の秒数を入力します。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• XML (cfg.xml) を使用した電話機の設定ファイルでは、次の形式で文字列を入力します。  <pre>&lt;Screen_Saver_Wait ua="rw"&gt;300&lt;/Screen_Saver_Wait&gt;</pre> </li> <li>• 電話機のウェブインターフェイスで、時間を秒単位で設定します。</li> </ul> <p>有効値：30～65000 の整数 デフォルト：300</p>

パラメータ	説明
[画像のダウンロードURL (Picture Download URL) ]	<p>電話画面の背景に表示する (.png) ファイルを示すURLです。画像は、<b>スクリーンセーバーの種類</b>、または<b>起動ディスプレイフィールド</b>の設定に応じて、スクリーンセーバーとして、または起動時に表示できます。</p> <p>間違ったURLを入力して新しい画像をダウンロードすると、電話機は新しい画像への更新に失敗し、既存のダウンロードされた画像を表示します。電話機にダウンロードされた画像がない場合は、グレーの画面が表示されます。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>XML (cfg.xml)を使用した電話機の設定ファイルでは、次の形式で文字列を入力します。  <pre>&lt;Picture_Download_URL ue="w"&gt;http://10.74.3.52/images/screensaver1.png&lt;/Picture_Download_URL&gt;</pre> </li> <li>電話機のウェブインターフェイスで、写真が保存されているURLを指定します。</li> </ul> <p>有効値: 255 文字を超えない有効な URL デフォルト : 空</p>



パラメータ	説明
[ロゴのURL (Logo URL) ]	<p>ロゴ画像が保存されている場所のURLまたはパスを入力します。ロゴの画像は、<b>スクリーンセーバータイプ</b>、<b>起動ディスプレイ</b>、または<b>電話機の背景フィールド</b>の設定に応じて、画面の背景、スクリーンセーバーとして、または起動時の起動時に表示されます。</p> <p>次のいずれかを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>XML (cfg.xml)を使用した電話機の設定ファイルでは、次の形式で文字列を入力します。  <pre>&lt;Logo_URL ua="rw"&gt;http://10.74.3.52/images/Logo1.png&lt;/Logo_URL&gt;</pre> </li> <li>電話機のウェブインターフェイスで、ロゴの画像が保存されているURLを指定します。</li> </ul> <p>有効値: 255 文字を超えない有効な URL デフォルト: 空</p>

## 電話機のウェブインターフェイスからバックライトタイマーを調整します

あらかじめ設定した時間に各電話機のバックライトを無効にすることで、省エネできます。

### 手順

**ステップ1** [音声 (Voice) ] > [ユーザ (User) ] を選択します。

**ステップ2** [画面 (Screen) ] セクションで、[バックライトタイマー (Back Light Timer) ] パラメータの期間を選択します。

次の形式で文字列を入力することによって、設定ファイル (cfg.xml) でこのパラメータを設定することもできます。

```
<Back_Light_Timer ua="rw">30s</Back_Light_Timer>
```

**ステップ3** [すべての変更の送信 (Submit All Changes) ] をクリックします。

電話機のウェブインターフェイスからバックライト タイマーを調整します